

ゆうせいほごほうか

# 優生保護法下の

きょうせいふにんしゅじゅつ

# 強制不妊手術から考える

かんが

ゆうせいほごほう (1948年～1996年)の下、「優生上の見地から不良な子孫の出生を防止する」

との目的で約1万6500件に上る強制的な不妊手術や人工妊娠中絶が行われました。

いまを生きる私たちに問いかけてある問題であり、議員連盟の事務局長を務める参議院

議員福島みずほ氏にお越しいただき、最新の議論状況についてもご報告いただきます。

2018年

# 9月13日(木)

18:30～20:30 (受付18:00)

北海道大学 学術交流会館 講堂

札幌市北区北8条西5丁目



# 優すぐれてるってなんだろう？ 劣おとってるってなんだろう？

- ▶ 資料代 500円 (学生、資料が不要な介助者は無料)
- ▶ 手話通訳、要約筆記、データ資料等が必要な方は事前にお問い合わせください。なお、点字資料が必要な方は9月3日までにご連絡ください。
- ▶ 駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

## 内容

- 弁護団からの報告
- 原告 小島喜久夫さんからの報告
- 優生保護法下における強制不妊手術について考える議員連盟事務局長 福島みずほ参議院議員  
演題(仮)「優生保護法下の強制不妊手術から考える」

## 福島みずほ参議院議員のプロフィール



1955年 宮崎県延岡市に生まれ

1980年 東京大学法学部 卒業

1998年 参議院議員初当選(全国比例区)

社会民主党党首、元内閣府特命担当大臣歴任

現在 社民党副党首

弁護士